

2022 年度「FDを推進するための活動補助」報告書

札幌学院大学 FD センター長 殿

令和 5 年 2 月 1 日

(申請者名) 人文学部英米文学科 水島 梨紗	(複数で申請の場合、参加教員の氏名) 人文学部英米文学科 コホ JC Jr 人文学部こども発達学科 釣晴彦								
(科目名) 専門ゼミナール A									
(取組の趣旨、実施計画、今年度の達成目標) の報告 (取組の趣旨) SDGs (Sustainable Developmental Goals) は、国連が設定した 2016 年～2030 年までの国際社会の共通目標です。今回は室蘭への見学と体験活動を通して、SDGs の視点から学生が自律的に考え、意見を述べ、コミュニケーション出来る切っ掛けになることを目指した。 (実施計画) コロナ感染が大きくなった時期と重なりゼミ生がかなり参加出来なくなってしまったが、予定通り 8 月 12 日に室蘭市の絵鞆港へ大学のバスを使用して実施した。参加者は 23 名である。最初は様々な活動をしている関根勝治さんのお店を訪問する。個人の貝の博物館を運営し、駅弁で日本一になった母恋めしを試食し、海に投棄されて廃棄物になった瀬戸物を回収して、その再利用したものを見学。また塩作りの現場を経験した。その後、関根勝治さんの講話を聞いた。また日本一小さいと言われる水族館を見学し、地球岬を見て帰路に着いた。 (今年度の達成目標) SDGs を理解して、各ゼミでその活動をまとめ動画をを通して記録した。3 月 24 日に FD を推進する活動として内容を発表する。									
(期待された効果、他の授業科目への適用可能性) の報告 (期待された効果) 体験活動を通して 17 目標の SDGs を理解し「グローバル市民 (Global Citizen)」としての意識を持って今後活動することに繋がった。 (他の授業科目への適用可能性) それぞれのゼミが目標を持って、協働で知識を共有することで発表する能力、高度の思考能力、コミュニケーションスキル、情報テクノロジーを活用したスキル等を育成した。水島ゼミは、観光地での英語案内の語用論的リサーチを行いまとめ、コホゼミでは、SDGs の視点を論じた。釣ゼミは、中学校・高校の教育現場で活用できる教材として作成した。今回、プロカメラマンに依頼してドローン撮影も行い、まとめの記録として動画作成を行った。参加した全員で動画を鑑賞して研修会のまとめとする。									
(所要経費及び実施時期) の報告 8 月 12 日金曜日 朝 8 時 30 分に大学をバスで出発。10 時 30 分に室蘭絵鞆に到着。見学・体験後、14 時 30 分に室蘭水族館へ。15 時 30 分に地球岬を見学後、19 時に大学へ戻る。 所要経費は総額 148,380 円である。									
(執行経費内訳) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">・バス代、高速代 31,050 円</td> <td style="width: 50%;">・撮影と編集代 60,000 円</td> </tr> <tr> <td>・見学代・材料費 30,200 円</td> <td>・講師謝礼代 (関根勝治氏) 25,789 円</td> </tr> <tr> <td>・会議室使用代 2,130 円</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: right;">合 計 148,380 円</td> </tr> </table>		・バス代、高速代 31,050 円	・撮影と編集代 60,000 円	・見学代・材料費 30,200 円	・講師謝礼代 (関根勝治氏) 25,789 円	・会議室使用代 2,130 円	・	合 計 148,380 円	
・バス代、高速代 31,050 円	・撮影と編集代 60,000 円								
・見学代・材料費 30,200 円	・講師謝礼代 (関根勝治氏) 25,789 円								
・会議室使用代 2,130 円	・								
合 計 148,380 円									

記述欄が不足する場合は、拡張して下さい。

提出期限 2023 年 2 月 17 日(金) 17 時